

# reface CS reface DX reface CP reface YC

## V1.30アップデーターガイド

JA

refaceシリーズをご愛用いただき、誠にありがとうございます。

このアップデーターガイドには、reface CS / reface DX / reface CP / reface YC V1.30アップデーターのアップデート方法、およびアップデート内容が記述されています。

アップデートに際しては、本テキストを十分にお読みいただき、作業を行なってください。

### ■ ご注意

- 本アップデートプログラムは、reface CS / reface DX / reface CP / reface YC専用です。
- reface CP / reface YCは、アップデートを実行すると鍵盤設定を含むすべての設定が工場出荷時の設定に戻ります。
- ユーザーアップデートは、お客様ご自身の責任において行なってください。
- アップデートには以下のコンピューターが必要です。  
Windows7 32bit/64bit、Windows8.1 32bit/64bit、Windows 10 32bit/64bit  
または、  
Mac OSX 10.9、Mac OSX 10.10、Mac OSX 10.11
- アップデートは5分程度かかります。アップデート中にコンピューターがスリープモードに入らないようにしてください。
- アップデートを行なうときは、コンピューターでアップデートアプリケーション以外のアプリケーションの起動および操作は行なわないでください。
- アップデートを行なうときは、refaceは必ず電源アダプターをお使いください。
- アップデート作業中に電源が切れたり作業に失敗した場合は本体が動作しなくなる場合があります、再度始めからアップデート作業を実行しても動作しなくなる可能性があります。
- 再度アップデート作業を実行しても本体が動作しない場合は、最寄りのヤマハのサービス拠点へご相談ください。

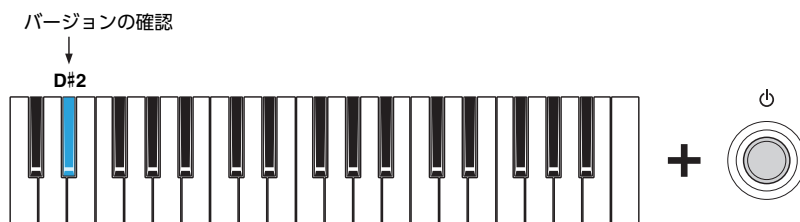
### ■ アップデート対象モデル

reface CS / reface DX / reface CP / reface YC V1.30未満

# バージョンの確認方法

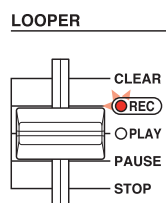
## ● reface CSの場合

### 操作



D#2を押したまま[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押します。

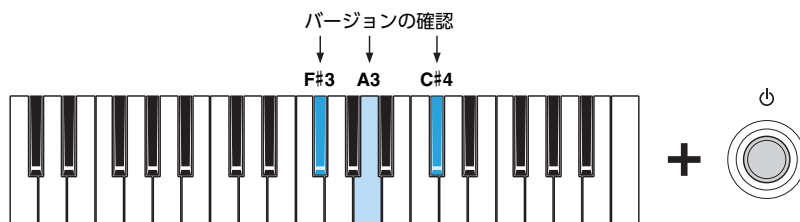
### 確認



LOOPERスライダーのRECランプが点灯または点滅すればV1.30なのでアップデートの必要はありません。点灯または点滅しない場合は [「アップデートの方法」](#) に従ってアップデートしてください。

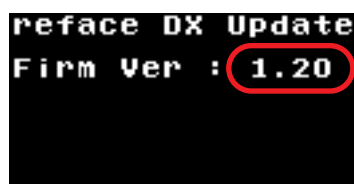
## ● reface DXの場合

### 操作



F#3、A3、C#4を押したまま[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押します。

### 確認



液晶ディスプレイに表示されたバージョンがV1.30ならアップデートの必要はありません。V1.30未満の場合は [「アップデートの方法」](#) に従ってアップデートしてください。

## ● reface CPの場合

### 操作

バージョンの確認

C#2

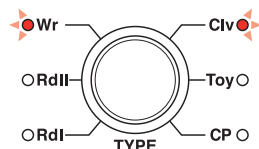


+



C#2を押したまま[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押します。

### 確認



[TYPE]ノブのWrランプとClvランプが点灯または点滅すればV1.30なのでアップデートの必要はありません。点灯または点滅しない場合は [「アップデートの方法」](#) に従ってアップデートしてください。

## ● reface YCの場合

### 操作

バージョンの確認

C#2



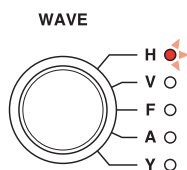
+



C#2を押したまま[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押します。

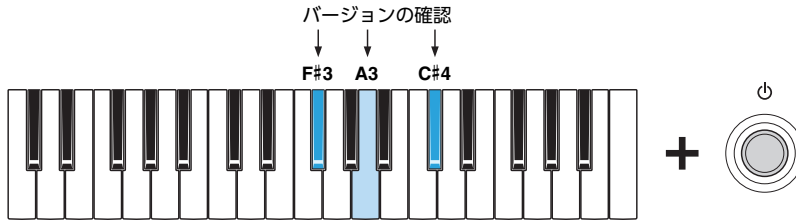
### 確認

[WAVE]ノブのHランプが点灯または点滅すればV1.30なのでアップデートの必要はありません。点灯または点滅しない場合は [「アップデートの方法」](#) に従ってアップデートしてください。



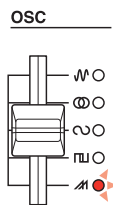
# アップデートの方法

1. [⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押して、一旦refaceの電源を切ります。  
本体に電源アダプターが接続されていることを確認してください。
2. reface本体とコンピューターをUSBケーブルで接続します。
3. F#3、A3、C#4を押したまま[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押してrefaceの電源を入れます。



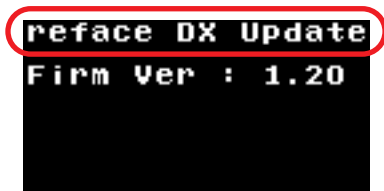
4. refaceがアップデートモードで立ち上がったことを確認します。

## ● reface CSの場合



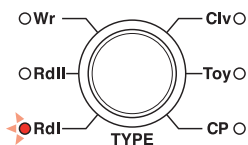
OSC(オシレーター)の **A**(マルチソー)のランプが点灯します。

## ● reface DXの場合



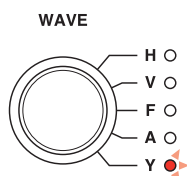
液晶ディスプレイに“reface DX Update”と表示されます。

## ● reface CPの場合



[TYPE]ノブのRdIランプが点灯します。

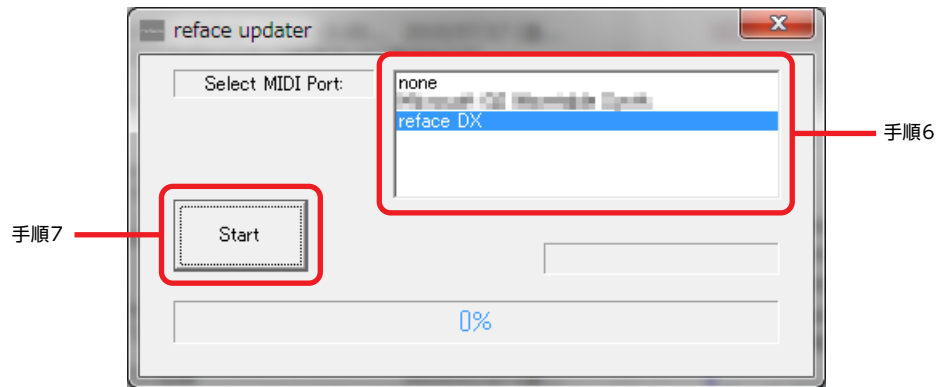
## ● reface YCの場合



[WAVE]ノブのYランプが点灯します。

## 5. コンピューター上でアップデートアプリケーション「reface updater」を起動します。

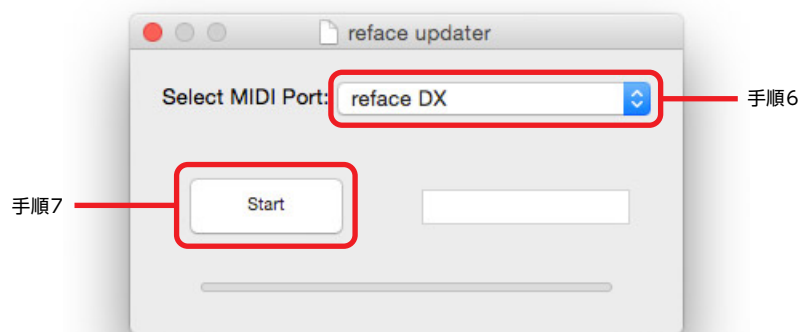
### ● Windowsの場合



#### 注記

アプリケーションに表示される進捗はデータ転送の進捗です。データ転送完了後にもアップデートの処理は続きます。アップデートの完了は、必ずreface本体の表示で確認してください。

### ● Macの場合



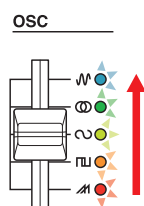
#### 注記

アプリケーションに表示される進捗はデータ転送の進捗です。データ転送完了後にもアップデートの処理は続きます。アップデートの完了は、必ずreface本体の表示で確認してください。

## 6. アプリケーションのMIDI Portでrefaceを選択します。

7. アプリケーションの[Start]ボタンをクリックします。  
以下の表示でアップデートの開始が確認できます。

● reface CSの場合



アップデートの進捗に沿って、OSC(オシレーター)のランプが下から順に点灯します。

● reface DXの場合

```
reface DX Update
Firm Ver : 1.20
LOADING...
DON'T SHUTDOWN !
**----- 28%
```



```
reface DX Update
Firm Ver : 1.20
ERASING...
DON'T SHUTDOWN !
****----- 45%
```



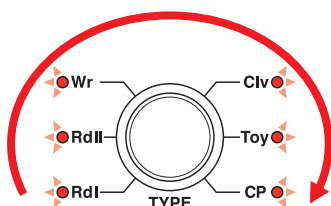
```
reface DX Update
Firm Ver : 1.20
WRITING...
DON'T SHUTDOWN !
****----- 48%
```



```
reface DX Update
Completed.
1.20 --> 1.30
Reboot.
```

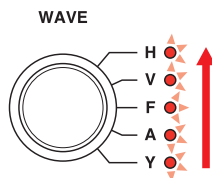
液晶ディスプレイに、進捗に沿ってLOADING → ERASING → WRITING → Completedの順に表示されます。

● reface CPの場合



アップデートの進捗に沿って、[TYPE]ノブのランプがRdlから順に点灯します。

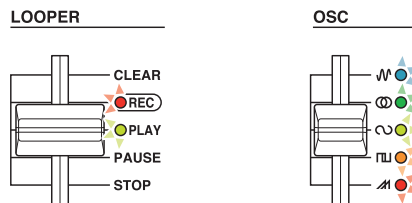
● reface YCの場合



アップデートの進捗に沿って、[WAVE]ノブのランプがYから順に点灯します。

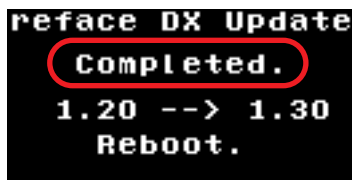
8. reface本体の表示がアップデートの完了になったことを確認します。

● reface CSの場合



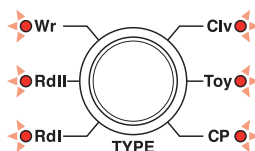
OSC(オシレーター)のすべてのランプとLOOPERのREC、PLAYのランプが点灯します。

● reface DXの場合



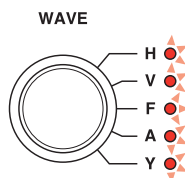
液晶ディスプレイに“Completed”と表示されます。

● reface CPの場合



[TYPE]ノブのすべてのランプが点灯します。

● reface YCの場合



[WAVE]ノブのすべてのランプが点灯します。

9. コンピューターのアップデートアプリケーションを終了します。

10. [「バージョンの確認方法」](#)に従ってrefaceを再起動し、V1.30になったことを確認します。

以上でアップデートは完了です。

# 主なアップデート内容

---

## [V1.20 → V1.30]

### <機能追加・仕様変更>

#### reface CS

- ・マスターチューン、マスタートランスポーズ、ピッチベンドレンジ、送信チャンネル、受信チャンネルが設定できるようになりました。
- ・フリーズルーパーにクリック音が追加されました。
- ・フットペダル(FC3)またはフットスイッチ(FC4、FC5)を使ってサステインをかけられるようになりました。

#### reface DX

- ・[FUNCTION](ファンクション)ボタンの表示2ページ目にチューニング画面が追加され、マスターチューン、マスタートランスポーズが設定できるようになりました。
- ・フリーズルーパーにクリック音が追加されました。

## [V1.00 → V1.30]

### <機能追加・仕様変更>

#### reface CP

- ・マスターチューン、マスタートランスポーズ、送信チャンネル、受信チャンネルが設定できるようになりました。

#### reface YC

- ・マスターチューン、マスタートランスポーズ、送信チャンネル、受信チャンネルが設定できるようになりました。
- ・ロータリースピードがFASTのとき、[ROTARY SPEED]レバーを上へ1回動かすことでもSLOWに切り替えられるようになりました。

## [V1.01 → V1.20]

### <機能追加・仕様変更>

#### reface CS

- ・ピッチベンドレンジで12(1オクターブ)と2(2半音)の切り替えができるようになりました。
- ・LOOPERで、16分音符または8分3連符のタイミングでクオンタイズができるようになりました。

#### reface DX

- ・LOOPERで、16分音符または8分3連符のタイミングでクオンタイズができるようになりました。

掲載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。  
Copyright© 2016 Yamaha Corporation. All Rights Reserved.

Manual Development Department  
© 2016 Yamaha Corporation

2016年3月 改訂 PO-B0